

鉄道運転事故等報告書

近畿運輸局長 殿

事業者名 西日本旅客鉄道株式会社  
提出 平成20年10月 2日

発生日時	平成17年 4月 25日 9時 18分頃	天候 晴	踏切名
事故等種類	列車脱線事故		
場所	福知山線 尼崎駅～塚口駅 構内一間 尼崎起点上り1K805m付近		
列車	第5418M列車 種類快速電車 207系7両編成	脱線両数	5両
死者 傷数	死亡者 乗客106人 乗客以外の旅客 0人 鉄道係員 1人 公衆 0人 計 107人		
	重症 " 139人 " 0人 " 0人 " 0人 " 139人		
	軽症 " 410人 " 0人 " 0人 " 0人 " 410人		
	※死亡者・重傷者・軽傷者は平成17年5月24日9時現在の消防庁救急救助課発表		
死者 傷数	死亡者 乗客105人 乗客以外の旅客 0人 鉄道係員 1人 公衆 0人 計 106人 (乗客106人) (計 107人)		
	※ただし( )内の人数は負傷後24時間経過後死亡したお客様1名を含んだとき。		
	重傷者 " 362人 " 0人 " 0人 " 0人 " 362人 (361人) (361人)		
	※重傷者数は当社が把握している事故発生から30日以上医師の治療を要した負傷者。 ※ただし( )内の人数は負傷後24時間経過後死亡したお客様1名を除いたとき。		
死者 傷数	軽傷者 " 201人 " 0人 " 0人 " 1人 " 202人		
	※死亡者・重傷者・軽傷者は平成19年6月8日時点での調査結果。		
本線支障	復旧 平成17年6月19日午前5時 支障時間 54日19時間42分		
列車影響	運休4, 296本		
損害額	鉄道関係 約21,500万円 鉄道外 万円 計 約21,500万円		
関係者	氏名 [ ] 職名 運転士 年令 23才 現職勤続年月数 0年11ヵ月 氏名 [ ] 職名 車掌 年令 42才 現職勤続年月数 15年09ヵ月		
原因	<p>原因は、航空・鉄道事故調査委員会の鉄道事故調査報告書(以下「報告書」という)において示されている以下の内容です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該列車の運転士のブレーキ使用が遅れたため、列車が半径304mの右曲線に制限速度70km/hを大幅に超える約116km/hで進入したこと。</li> <li>・当該列車の運転士のブレーキ使用が遅れたことについては、虚偽報告を求める車内電話を切られたと思い当該列車車掌と輸送指令員との交信に特段の注意を払っていたこと、日勤教育を受けさせられることを懸念するなどして言い訳等を考えていたこと等から、注意が運転からそれたことによるものと考えられる。</li> <li>・当該列車の運転士が虚偽報告を求める車内電話をかけたこと及び注意が運転からそれたことについては、インシデント等を発生させた運転士にペナルティであると受け取られることのある日勤教育又は懲戒処分等を行い、その報告を怠り又は虚偽報告を行った運転士にはより厳しい日勤教育又は懲戒処分等を行うという、運転士管理方法が関与した可能性が考えられる。</li> </ul>		
再発防止策	別紙「再発防止策について」		
概況	<p>概況は、「報告書」において示されている以下の内容です。(負傷者数については、弊社として把握している数を記載)</p> <p>宝塚駅発同志社前駅行上り快速電第5418M列車(7両編成)は、伊丹駅を平成17年4月25日(月)9時16分10秒ごろ出発し、猪名寺駅を通過した後、塚口駅を9時18分22秒ごろ通過した。その後、同列車は、名神高速道路の南にある半径304mの右曲線を走行中、1両目が9時18分54秒ごろ左へ転倒するように脱線し、続いて2～5両目が脱線し、最後部7両目が9時19分04秒ごろ停止した。</p> <p>1両目は左に横転し、前部が線路東側にあるマンション1階の機械式駐車場奥の壁に衝突し、後部下面がマンション北西側の柱に衝突していた。また、2両目は中央部左側面が1両目の後部を間に挟んでマンション北西側の柱に、後部左側面が北東側の柱にそれぞれ衝突するなどしていた。さらに、3両目は前台車全2軸が左へ、後台車全2軸が右へ、4両目は全4軸が右へ、5両目は前台車全2軸が左へ、後台車全2軸の左車輪がレールから浮いて、それぞれ脱線していた。なお、6及び7両目は脱線していなかった。</p> <p>本事故による死亡者数は107名(乗客106名及び運転士)、負傷者数は563名(乗客562名及び乗客562名)で、近畿運輸局管内を走行中の公衆1名)である。</p>		



(裏)

事故種類	1. 列車衝突事故 ②. 列車脱線事故 3. 列車火災事故 4. 踏切障害事故 5. 道路障害事故 6. 鉄道人身障害事故 7. 鉄道物損事故 8. 輸送障害		自然災害	1. 水害 2. 風害 3. 雪害 4. 震害 5. 雷害 6. 霧害 7. 落石 8. 冷害 9. 気温上昇 10. 落葉 11. 倒木 12. その他		
原因別	1. 鉄道係員 2. 車両 3. 鉄道施設 4. 競合脱線 5. 鉄道外 6. 自然災害		踏切関係	種別	1. 1種甲(自) 2. 1種甲(手) 3. 1種乙 4. 2種(内) 5. 2種(外) 6. 3種 7. 4種	
鉄道係員	取扱い	操縦者		原因	1. 横断 2. 側面衝撃 3. 限界支障 4. 落輪 5. エンスト 6. 停滞 7. 踏切係員 8. 踏切保安設備 9. その他	
		車掌		衝撃物	1. 普通貨物 2. バス型乗用 3. 普通乗用 4. 小型貨物 5. 小型乗用 6. 特種、特殊 7. 建設機械 8. 二輪、原動機付自転車 9. 軽車両 10. 歩行者	
		駅係員		場所	1. 交差点内 2. 交差点外(軌道敷通行可) 3. 交差点外(軌道敷通行不可)	
		踏切係員		原因	1. 直前通行 2. 割込み 3. 側面接触 4. 追突 5. 対向接触 6. 他の衝突 7. その他	
	保守係員	人身関係		原因	1. 線路内立入り 2. 構内通路直前横断 3. ホームから転落 4. ホーム上で接触 5. 保線作業中 6. 施設の巡回中 7. 入換作業中 8. その他の作業中 9. その他	
	管理者			備考		
	素因					
	背後要素	1. 疲労 2. 薬害 3. 心労 4. 精神し緩 5. 疾病 6. 検査不良 ⑦. その他				
車両	1. 走行装置 2. 動力発生装置 3. 動力発生装置 4. ブレーキ装置 5. 電気装置 6. 連結装置 7. 運転保安装置 8. その他					
鉄道施設	土木	1. 橋りよう 2. トンネル 3. 踏切道 4. 軌道 5. 停車場 6. その他				
	電気	1. 閉そく装置 2. 信号装置 3. 転てつ装置 4. 連動装置 5. 遠隔制御装置等 6. 自動列車停止装置等 7. 踏切保安設備 8. 変電所 9. き電線路・電車線路 10. その他電線路 11. その他				
		1. 妨害 2. 線路内支障 3. 線路内立入り 4. 踏切道 5. 火災 6. 自殺 7. その他				